



新治地区：スマートNプロジェクト

背景

01 農業人口の減少

土浦市の農業従事者割合 (%)

10年間で約半分

02 耕作放棄地の存在

・景観の悪化
・災害時の危険性向上
・野生動物の被害

農業の衰退を阻止する必要性

提案

旧山ノ荘小学校を農業拠点に改修

①市民向けサービス
・農業機器の貸し出し
・農業教育

②スマート農業で農作物栽培
・自動機械の実験
・温室栽培

産官学の連携

収支

初期費用（総額）	運営費/年	収益/年	費用回収年数
8830万円	500万円	986万円	18年

効果

① 周辺地域活性化

② 耕作放棄地の改善

③ 労働者の環境改善

④ 景観保全より観光業に効果有

⑤ 環境にやさしい都市

北部地区：いこう場つちうらプロジェクト

背景

01 工業用地の不足

神立工業団地などの市内工業団地4つのうち3つが完売

02 菅谷小学校の活用

2028年には菅谷小学校統廃合の見込み

03 イベント会場の不足

フェスティバル神立などの催事を行う場所の確保

工業の特性を活かした北部地区での公共施設活用が最適

提案

菅谷小学校跡地をものづくり学校へ改修

1階工場(6フロア)、事務室
2階工場(1フロア)、ミーティングルーム、コワーキングスペース
3階ブックテラスカフェ
校庭イベント広場

ものづくり学校

収支

初期費用（総額）	運営費/年	収益/年	費用回収年数
2億円(負担1億円)	2,170万円	2,812万円	15年

効果

① 企業間交流の促進

② 工業の活性化

③ 雇用機会の増加

④ イベントによる地域活性化

⑤ 市民と地場企業のコミュニティ形成

中央地区：KIJO DE KIGYO

背景

01 土浦市中心市街地の活性化傾向

中心市街地新規出店・起業数

02 昼間の市外への人口流出

昼間人口比率 (%)

03 公共施設の利用率減

公共施設利用者数

土浦市の特徴を生かした新しい形の公共施設の利用方法の創出による中心市街地の活性化

提案

既存公共施設の活用

①貸しオフィス
・家具・備品購入不要
・1か月～利用可
・創業5年以内の企業約10%割引

②起業セミナーの開催

③コワーキングスース貸出

ホール
会議室
学習室
和室
校庭

収支

初期費用（総額）	運営費/年	収益/年	費用回収年数
2650万円	現運営費	513万円 + α	5年

効果

① 起業数の増加

② 施設利用者の増加

③ 中心市街地の賑わい

④ 経済の活性化

⑤ 人口の増加

南部地区：だっぺ子プロジェクト

背景

01 子育て世帯の転出抑制が急務

20～40代が転出ピーク
子育てで世帯流出進む

02 人口増加率(南部)

凡例
+10%
+5%
-10%
市街地
南部で人口増加

03 地域での子育てサービス不足

青少年の家の老朽化等サービス維持拡充必要

子育て施設とサービスの拡充が必要

提案

① 青少年の家宿泊棟改修
・教育関連宿泊所として貸出

② 子育てサービス新設
・託児所・子育てサロン等

③ 福祉避難所機能
・備蓄や機能の再整備

キャンプ場
グラウンド
宿泊棟

収支

初期費用（総額）	運営費/年	収益/年	費用回収年数
1億7000万円	500万円	1200万円	25年

効果

① 子育て世帯の流入

② 地域コミュニティ強化

③ 福祉避難所による防災・防犯強化

④ 社会増加による人口増加
少子高齢化の抑制